

平成 26 年 9 月 26 日

学校法人千葉工業大学  
技術士会 会員各位

附属総合研究所  
所 長 河合 剛太

千葉工業大学附属総合研究所研究活動報告会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび附属総合研究所では、平成 25 年度に遂行された、研究活動の成果を公開することを目的として、研究活動報告会を下記のとおり開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

この研究活動報告会は、競争的研究資金による研究や、学内外からの助成による研究成果を、本学における最新の研究シーズとして公開する場として例年開催しているものです。

この報告会の開催により、会員の皆様のニーズとのマッチングが図られ、学際的な共同研究に発展するなど、研究活動が更に活性化されることはもちろん、実用化される技術へと発展することを期待しております。

ご多忙中恐縮ではございますが、皆様お誘い合わせの上足をお運びいただけますようお願い申し上げます。

まずは略儀ながら書中をもってご案内申し上げます。

敬具

記

日時 : 平成 26 年 10 月 9 日 (木) 13 時～15 時

場所 : 千葉工業大学 津田沼校舎 2 号館低層棟 3 階 大教室

以上

本件問合せ先  
研究支援部産官学融合課  
TEL : 047-478-0325

千葉工業大学 附属総合研究所

# 研究活動

# 報告会

千葉工業大学附属総合研究所では、  
本学の研究助成に採択された研究課題や  
外部獲得資金の研究成果を公開するため、  
研究活動報告会を開催します。  
沢山のご来場をお待ちしております。

平成26年

10月9日(木) 13:00~15:00

日時

場所

千葉工業大学 津田沼校舎2号館低層棟3階 大教室

発表形式

ポスターセッション方式

参加無料

事前申込不要。どなたでも参加できます。(入退室自由)

千葉工業大学の学生、  
教職員の皆さん、  
来場求む！

主催: 千葉工業大学附属総合研究所

共催: 千葉工業大学産官学連携協議会

問合せ 研究支援部産官学融合課 TEL.047-478-0325 FAX.047-478-0434 E-mail sangakuyugo-stf@it-chiba.ac.jp

**千葉工業大学**  
**2014 研究活動報告会 プログラム**

**主 催 附 属 総 合 研 究 所**

**共 催 産 官 学 連 携 協 議 会**

## 千葉工業大学附属総合研究所 研究活動報告会

1. 日時  
平成26年10月9日(木) 13時～15時
2. 場所  
千葉工業大学 津田沼校舎 2号館低層棟3階 大教室
3. 発表形式  
ポスターセッション方式
4. 会場内に喫茶コーナーを用意してあります。ぜひ、ご利用ください。

# 2014研究活動報告会 発表者一覧

展示No.	研究費名(※)	学科名	研究者名	研究課題名
1	申請準備	機械サイエンス学科	井上 泰志	微絨毛構造化薄膜の大面积成膜プロセスの開発
2	採択(終)	機械サイエンス学科	江尻 英治	層状燃料電池のマイクロ流路内反応性混相流の計測
3	申請準備	機械サイエンス学科	佐々木洋士	バイオエタノール・天然ガスを燃料とする副室式予混合圧縮着火燃焼機関の研究
4	教育研究	機械サイエンス学科	鈴木 浩治	機械系学生実験におけるPC・タブレット閲覧副教材の製作
5	採択(初)	機械サイエンス学科	平塚 健一	金属の摩耗に対する温度・湿度・非摩擦時間効果の解明
6	採択(初)	機械サイエンス学科	永井 崇	白金族金属の新規分離・回収法の開発
7	申請準備	電気電子情報工学科	相知 政司	3次元移動物体に対する磁気共鳴方式を用いた無線給電に関する基礎研究
8	申請準備	電気電子情報工学科	山本 秀和	パワー半導体デバイス用結晶品質向上
9	申請準備	電気電子情報工学科	佐藤 宣夫	圧電薄膜カンチレバーを用いた多機能プローブ走査型顕微鏡の開発
10	教育研究	電気電子情報工学科	水津 光司	幾何光学学習実験キットの開発
11	採択(初)	電気電子情報工学科	水津 光司	広帯域テラヘルツ波反射分光による土器の非破壊検査
12	採択(初)	電気電子情報工学科	長 敬三	周波数選択性反射板を用いた移動通信基地局用周波数共用アンテナの研究
13	採択(終)	電気電子情報工学科	脇田 和樹	光第二高調波発生によるタリウム系化合物のナノ空間変調構造の評価
14	採択(終)	電気電子情報工学科	今野 将	児童見守りシステムのための高度な目的地推定手法の研究
15	フォーラム	電気電子情報工学科	陶 良	音響工学フォーラム
16	科研費 基盤(C)	電気電子情報工学科	関 弘和	実用的な多機能型筋電義手制御システムの開発
17	申請準備	生命環境科学科	飯野 正昭	超反磁性Langmuir単分子膜の熱力学的研究
18	申請準備	生命環境科学科	坂本 泰一	SRP19タンパク質とRNAによる分子デバイスの開発
19	申請準備	生命環境科学科	矢沢 勇樹	地球資源“腐植物質”を用いた月の表層物質の資源的利用と土壌化に関する研究
20	申請準備	生命環境科学科	根本 直樹	転写因子と認識配列による発現制御の機構はどのように成立するのか
21	教育研究	生命環境科学科	根本 直樹	生活環境中に存在する微生物のPCR法による検出～教職課程の学生を対象とした生物学実験でのPCR法を用いた実験の導入～
22	フォーラム	生命環境科学科	根本 直樹	生命システム原材料の起源と進化
23	申請準備	生命環境科学科	山本 典史	プラズマ照射による生体反応活性種の産生と作用:脂質過酸化生成物と生体分子モデルの量子化学計算
24	教育研究	生命環境科学科	五明美智男	環境系学生のフィールド分析・考察能力向上のためのキャンパス周辺実験
25	採択(初)	生命環境科学科	橋本 和明	新生骨置換を促進するリン酸三カルシウム系セラミックス材料の開発と評価
26	採択(初)	生命環境科学科	柴田 裕史	複合有機テンプレート法を用いた球状多孔質リン酸カルシウムの合成
27	科研費 萌芽	生命環境科学科	村上 和仁	移入種生物がもたらす生態系影響評価のためのモデルエコシステムの汎用化に関する研究
28	科研費 若手(B)	生命環境科学科	小田 僚子	沿岸域多点カメラを用いた東京湾上空に発達する雲のステレオ観測
29	申請準備	建築都市環境学科	亀田 豊	薬物代謝産物を指標としたパンプサンプラーによる水中カンナビノイド類指定薬物のモニタリング手法及び都市域における利用特性評価方法の確立
30	教育研究	デザイン科学科	三澤 哲夫	参加型評価手法を採り入れた演習授業の構築と効果
31	研究科	デザイン科学科	長尾 徹	ウェアラブル光トポグラフィと視線解析を併用したデザイン造形技術の形式知化に関する研究

展示 No.	研究費名(※)	学科名	研究者名	研究課題名
32	申請準備	未来ロボティクス学科	菊池 耕生	蝶型はばたき飛行における受動的姿勢安定化のための渦挙動の解明
33	申請準備	教育センター(工)	笠嶋 義夫	動的結晶化を伴う光学活性アミノ酸誘導体の絶対不斉合成法の開発
34	申請準備	教育センター(工)	金田 晃一	水中歩行リハビリテーションのための小型ワイヤレスセンサを用いた歩行初期動作の類似性評価
35	申請準備	教育センター(工)	若林 育	寒冷環境に対するヒトの体温調節応答の適応順序性および組織代謝との協働
36	教育研究	教育センター(工)	若林 育	スノースポーツ実習中の環境測定と温冷感調査による受講学生の学習自己評価向上への取り組み
37	教育研究	教育センター(工)	森田 啓	「身体知」の獲得をめざす大学体育
38	教育研究	教育センター(工)	濱野 志保	「英文構造理解」のためのオンラインeラーニング・システムの改良
39	教育研究	教育センター(工)	引原 有輝	学習者のパーソナリティによるアクティブラーニングの成果の差異
40	科研費 基盤(C)	教育センター(工)	東山 幸司	ニュートリノレス二重ベータ崩壊に対する精密な原子核遷移行列要素
41	フォーラム	教育センター(工)	鈴木 進	放電プラズマの基礎研究と応用
42	科研費 基盤(C)	教育センター(工)	鈴木 進	窒素準安定励起分子の各種大気汚染物質における衝突脱励起反応速度係数の測定
43	申請準備	情報工学科	今井 順一	ユーザの視界内の適切な場所に情報提示可能なインタラクティブ情報投影システム
44	採択(初)	情報工学科	世木 秀明	病的音声の聴覚心理的評価熟達度と評価に関与する音響パラメータの関係に関する検討
45	採択(初)	情報ネットワーク学科	八島 由幸	顕著性マップとポアソンブレンディングを用いたテクスチャ合成画像符号化に関する研究
46	科研費 基盤(B)	情報ネットワーク学科	仲林 清	多様な学習形態に適合する拡張可能な学習支援システム構成法
47	科研費 基盤(C)	教育センター(情)	武藤 巧	K中間子凝縮-ハイペロン共存に基づく新しい高密度核物質相の探究
48	申請準備	経営情報科学科	岩下 基	ユーザ行動を基本としたICTインフラ整備およびサービス普及の研究
49	申請準備	経営情報科学科	小野 浩之	軽作業に従事する高齢者の疲労評価に関する研究
50	採択(終)	経営情報科学科	滝 聖子	設備保守・点検作業における熟練技術伝承支援システムの開発
51	科研費 基盤(C)	経営情報科学科	椎名 孝之	大規模確率計画問題の効率的解法の開発と投資リスク管理への応用
52	申請準備	プロジェクトマネジメント学科	鴻巣 努	新興消費市場におけるユーザインタフェース設計支援に関する研究
53	申請準備	プロジェクトマネジメント学科	武田 善行	ネットワーク構造分析に基づく頑健なリスク評価法の開発
54	教育研究	プロジェクトマネジメント学科	武田 善行	学習意欲維持を目的とした学習支援システム構築に関する研究
55	教育研究	プロジェクトマネジメント学科	竹本 篤郎	PM演習におけるeポートフォリオシステム構築に関する研究
56	フォーラム	プロジェクトマネジメント学科	久保 裕史	ものづくりR&Dプロジェクトマネジメント
57	フォーラム	金融・経営リスク科学科	森 雅俊	大震災後のリスクマネジメント研究-経営高度化とリスクマネジメントの実践的研究-

※各研究費の正式名称は、次のとおりです。

1. 公的研究費による研究課題

科研費: 科学研究費助成事業

研究科: 文部科学省高度化推進特別補助 研究科特別経費

2. 千葉工業大学附属総合研究所 研究助成金による研究課題

申請準備: 科研費申請準備支援助成金

教育研究: 教育研究助成金

採択(初): 科研費採択者助成金(初年度)

採択(終): 科研費採択者助成金(最終年度)

フォーラム: フォーラム